

平成 24 年 12 月 13 日

重要なお知らせ

「子どもの健康と環境に関する全国調査（エコチル調査）」の高知ユニットセンターにおいて個人情報記録された USB メモリーを紛失したことについて

この度、エコチル調査で高知県内の調査を担当している高知ユニットセンター（高知大学医学部内）において、調査参加者の住所、氏名等の個人情報が記録された調査票を電子情報化（PDF ファイル化）し、これを保管した USB メモリーを、執務室内で紛失していたことが判明しました。紛失した USB メモリーには、平成 23 年 7 月 1 日～平成 23 年 11 月 30 日に当該ユニットセンターの調査地域においてご出産された 626 組の親子の以下の情報が保管されておりました。

お母様のエコチル ID 番号・氏名・住所・電話番号

お子様のエコチル ID 番号・氏名・生年月日・性別

お父様の ID 番号・氏名（お父様をご参加の場合）

この度の事故で紛失した USB メモリーに個人情報が保管されていた参加者の皆様には、多大なご迷惑とご心配をおかけし、大変申し訳ありません。

また、高知ユニットセンターにおける参加者の皆様、全国のエコチル調査にご協力いただいている参加者の皆様にも、多大なご心配をおかけすることになり、心よりお詫び申し上げます。

この度の事故に関して、現時点において、個人情報の流出は確認されていません。

紛失したメモリーは、高知ユニットセンター内のみで使用されていたものであり、センター内での紛失の為、個人情報流出の可能性は低いものの、100%否定はできません。このため、高知ユニットセンターでは、626 組の参加者親子の方々にお手紙を差し上げ、お詫びとご報告をするとともに、被害がないことを確認するための現状調査の質問票のご記入をお願い致しました。

また、国立環境研究所のコアセンターが管理するデータベース以外の場所で、個人情報が記載された書類を電子情報化し、保管する操作は、データの取り扱いに係るエコチル調査の実施手順にはなく、適切な取り扱いではなかったと認識しております。この操作は、他のユニットセンターにおいては実施されていないことを確認しております。

環境省及びエコチル調査の全国的な実施主体であるコアセンター（国立環境研究所）においては、高知を含む全国 15 カ所のユニットセンターに対し、エコチル調査の実施手順に反して個人情報を含む書類の電子情報化を行うことのないよう改めて周知するとともに、個人情報の管理には万全を期すよう指示しました。高知ユニットセンターに対しては、引き続き紛失した USB メモリを捜索する一方で、原因究明を行い、その結果を報告するよう求めているところです。これを受けて、再発防止対策を作成し、全てのユニットセンターとともに、信頼回復とその前提となる厳格な情報管理の徹底を図っていく所存です。

エコチル調査は、ご参加くださっている皆様のご理解とご協力をいただき、これまで順調に実施させていただいております。

この度、皆様に多大なご心配をおかけしましたこととお詫び申し上げますとともに、今後はこのようなことのないよう、対策を徹底して参ります。皆様には、引き続きエコチル調査へのご理解・ご協力をいただけますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

エコチル調査コアセンター長 川本 俊弘

<高知ユニットセンターの参加者の方のお問合せ先>
高知ユニットセンター事務局
088-880-2173
(土・日・祝日を除く 9時～17時)

<その他の方のお問い合わせ先>
エコチル調査コールセンター
0120-53-5252
(9:00～21:00、年中無休)